

2017年11月13日

記者各位

第37回「地方の時代」映像祭2017で MBSのTVドキュメンタリーが優秀賞を受賞

第37回「地方の時代」映像祭2017 放送局部門におきまして、MBSが制作した『映像'17 沖縄さまよう木霊～基地反対運動の素顔～』が優秀賞を受賞しました。

<記>

■第37回地方の時代映像祭 放送局部門 優秀賞

『映像'17 沖縄さまよう木霊～基地反対運動の素顔～』

放送日時 2017年1月29日(日) 24:50～25:50

プロデューサー 澤田隆三

ディレクター 斉加尚代

この作品は、沖縄の東村高江に建設中のヘリパッドをめぐる、機動隊の大規模な導入や「土人発言」「ネット右翼」などにさらされながらも、反対の座り込みを続ける住民たちの等身大の姿とその思いを追い、「少数の声に耳を傾ける」という本来の民主主義のあり方に立脚し、現地で実際に何が起きているのかを伝えたものです。

「地方の時代」映像祭は、市場経済優先や国および中央への一極化によって、社会の多様性と地域の個性が失われてきた状況に対し、「地域・地方を見直す」ことで人間回復の道を切り拓くことを目的に、1980年から毎年開催されています。全国の放送局のほかケーブルテレビや大学生、高校生からも広く映像作品を募り、特に優れたものを表彰しています。

映像祭は大阪・吹田市の関西大学千里山キャンパスにて17日(金)まで開催されており、受賞作品が上映されています。MBS作品は13日(月)、14日(火)、17日(金)の各日に上映予定です。

以上